



平成28年6月22日

各位

上場会社名 岡野バルブ製造株式会社  
 代表者 代表取締役社長 岡野 正紀  
 (コード番号 6492)  
 問合せ先責任者 取締役総務部長 木村 浩一  
 (TEL 093-372-9215)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年1月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成28年11月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成27年12月1日～平成28年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,665	100	246	145	8.35
今回修正予想(B)	3,321	47	89	57	3.28
増減額(B-A)	△344	△53	△157	△88	
増減率(%)	△9.4	△53.0	△63.8	△60.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年11月期第2四半期)	3,414	143	220	106	6.12

平成28年11月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年12月1日～平成28年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,792	244	489	279	16.07
今回修正予想(B)	7,700	125	345	225	12.96
増減額(B-A)	△92	△119	△144	△54	
増減率(%)	△1.2	△48.8	△29.4	△19.4	
(ご参考)前期実績 (平成27年11月期)	7,624	373	615	342	19.70

平成28年11月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成27年12月1日～平成28年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,619	90	186	105	6.05
今回修正予想(B)	3,277	28	84	56	3.23
増減額(B-A)	△342	△62	△102	△49	
増減率(%)	△9.5	△68.9	△54.8	△46.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年11月期第2四半期)	3,406	102	178	79	4.59

平成28年11月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年12月1日～平成28年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,700	224	374	204	11.75
今回修正予想(B)	7,613	100	235	155	8.93
増減額(B-A)	△87	△124	△139	△49	
増減率(%)	△1.1	△55.4	△37.2	△24.0	
(ご参考)前期実績 (平成27年11月期)	7,570	311	429	220	12.71

修正の理由

発電プラント用バルブの製造販売およびメンテナンスを主要事業とする当社グループにおきましては、東日本大震災以降、収益が大幅に縮小していることに加え、主に原子力発電所向け受注済案件には売上計上時期が未確定なものが多いことなどから、正確な業績予想数値の算出が困難な状況が続いております。

このような状況の中、当第2四半期の業績につきましては、バルブ事業では当初予定しておりました島根原子力発電所および志賀原子力発電所向け震災対策弁の売上の一部が下期に繰延べとなりました。また、メンテナンス事業では柏崎刈羽原子力発電所の復興関連工事が一部先送りとなったほか、他の小規模案件においても売上が伸び悩みました。更には、上期に計上が予定されていた受取補償金につきましても下期に順延となるなど、売上高・利益ともに期初計画を下回る見通しであります。

通期に関しましては、下期はメンテナンス事業で受注案件が増加する見通しにあるものの、バルブ事業では売上案件が減少する状況にあり、売上高は期初予想数値に比べて微減となる見込みであります。また、バルブ事業において生産量の不足から工場稼働率が低下する見通しのため、利益面においても期初計画を下回る見込みとなりましたので、業績予想を修正するものであります。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上